

清水区観光ボランティアガイドの会

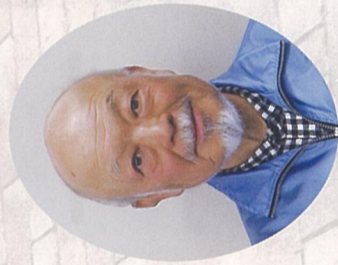
Shimizu Volunteer Guide



ごあいさつ

「清水区観光ボランティアガイドの会」は、清水区を訪れる観光客への、より良いおもてなしを目指して、二〇一六年一月に設立されました。以前から、各地域にはガイド団体が点在していましたが、人数も少なく、ガイドが可能なエリアも限られていました。

そんな中で、清水の誇る名勝である三保松原が、世界文化遺産富士山構成資産に登録されたり、清水港に入港する大型客船が増えるなど、清水区の観光地としての価値がどんどん上がっていきました。「この機会を逃さない!」と思い、各地域のガイド団体をまとめ、組織化しようと決断しました。まだまだ会員も少なく組織としては未熟ですが、私達のガイドを通じて、一人でも多くの人に清水の良さを感じてもらえるよう、一歩ずつ成長していきたいと考えています。



清水区観光ボランティアガイドの会
会長 平井 隆而

私たち「SVG」はこんな活動をしています!

平成28年度 1年間の活動についてご紹介!

★会員の知識向上のためだけでなく、一般の方にも清水区の歴史を広く知ってもらうため、2016年10月から2017年3月まで、毎月1回「東海道歴史街道まち歩き講座」を開催しました。全6回で、約1,000名の方にご参加いただき、ご好評のうちに終了しました。



2016年 10月29日(土)

講師 本多 隆成氏 (静岡大学名誉教授)
テーマ 近世東海道と清水区4宿

2016年 11月19日(土)

講師 椿原 靖弘氏 (フェルケール博物館学芸部長)
テーマ 江尻宿の特徴 城下町から宿場町へ

2016年 12月17日(土)

講師 渡邊 康弘氏 (郷土史家)
テーマ 興津宿の今と昔

2017年 1月21日(土)

講師 岡村 龍男氏 (NPO法人歴史資料継承機構理事)
テーマ 江戸時代の由比宿 宿村大概帳と東海道分間延絵図から読み解く

2017年 2月12日(日)

講師 水野 茂氏 (静岡古城研究会会長)
テーマ 薩埵山の戦い

2017年 3月12日(日)

講師 厚地 淳司氏 (静岡県立裾野高等学校教諭)
テーマ 江川太郎左衛門と蒲原宿の間屋職渡邊金球

★ガイドのスキル向上のため、まち歩き研修を実施し、参加者の方々に、ガイドの良かったところや直したいところ等を挙げてもらいました。

その他、普段のガイド活動のほか、市外への研修や研究発表なども行いました。今後も、様々な研修を行い、「また行きたい」と思ってもらえるようなガイドを目指して1人1人のスキルアップを図ります。

会員集中!!
大募集中!!

清水区観光ボランティアガイドの会では、現在、会員を大募集中です!!
少しでも地域の歴史や文化に興味のある方は、ぜひ、お気軽にご連絡ください。一緒に清水区を盛り上げましょう!



清水区広報キャラクター「シズラ」

清水区観光ボランティアガイドの会 会長 平井 隆而

所在地:〒424-0943 静岡市清水区港町2-1-1 静岡市清水市民活動センター内
電話・FAX:054-351-0211 (※事務所にいる日は不定期です。あらかじめご了承ください。)
メール:svg20160912@yahoo.co.jp

連絡先

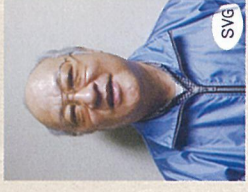
見どころ スポット

蒲原



木屋江戸資料館

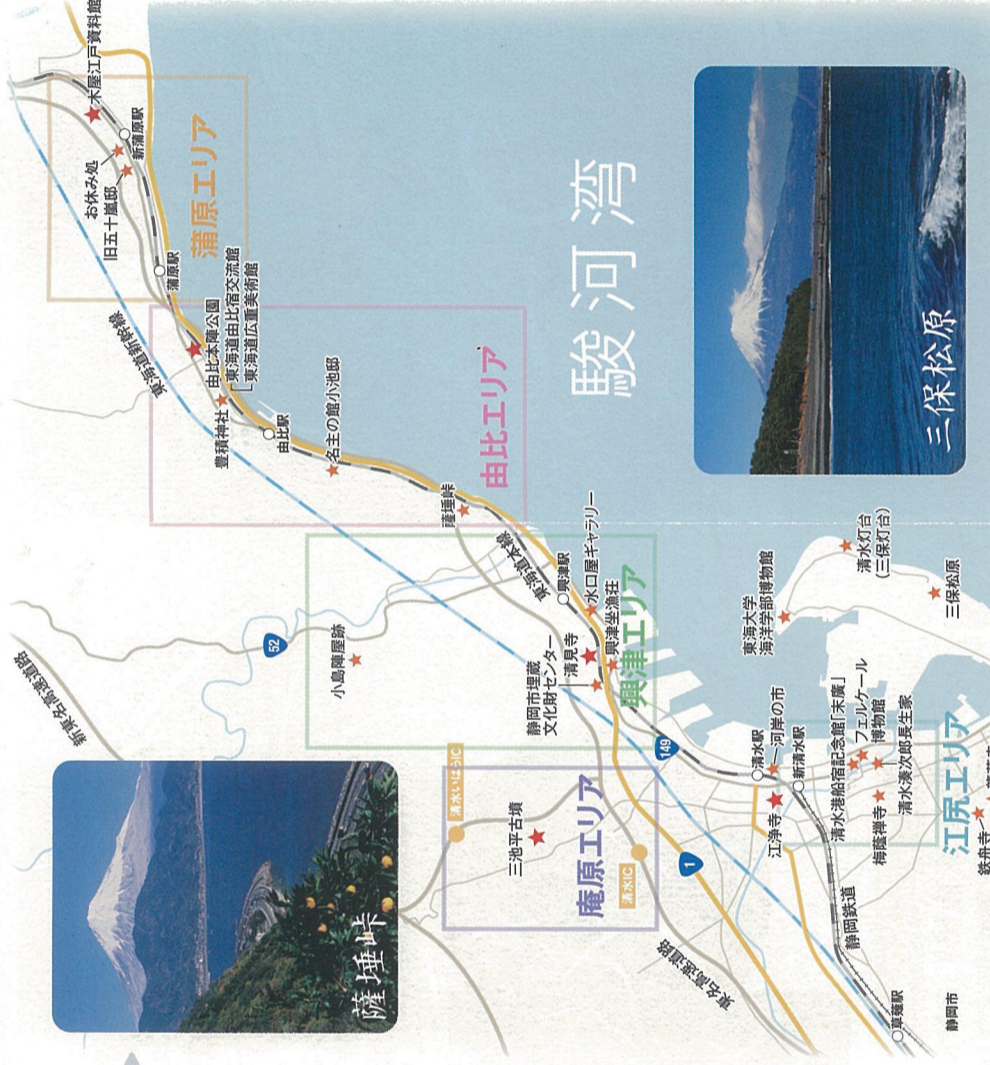
「木屋」の屋号で木材問屋を営んでいた渡邊家は、江戸時代に郡中総代も勤めた名家でした。静岡市指定文化財の土蔵は3階建てのものとしては全国でも番目に古く、同じく指定文化財の木屋文書をはじめ江戸時代の貴重な文献を数多く所蔵しています。蔵自体にも特徴があり、地震に強い木造の構造(四方柱)は全国でもここだけ。蒲原の歴史に精通した奥さんの説明も人気です。(見学の際は要事前問い合わせ)



案内人 渡邊 俊介さん
木屋江戸資料館 (渡邊家土蔵)
☎054-885-3441 (9時~17時)

蒲原のここが自慢!

古くは山部赤人が讃えた富士の絶景地であり、江戸時代に歌川広重が描いた「夜の富士」も広く知られている蒲原。静岡県で唯一、歴史国道として認定されているエリアに含まれている場所です。昔の街並みを色濃く残す歴史の宝庫の町を歩いてみませんか。桜さびやいわしの削り節も絶品です!



庵原



三池平古墳

庵原中学校の東側の丘陵にある三池平古墳。尾根の先端の自然地形を利用して築かれた全長70mの古墳時代中期初頭(5世紀前半)の古墳で、竪穴式石室の中には、葬身具や銅鏡、武器などが治められていたことから、この地方を治めていた有力豪族の墓だと考えられています。現在、古墳は石室を埋め戻して復元整備されており、現地では天井石(ツリカ)を見ることが出来ます。



案内人 立川 岸夫さん
庵原遺跡を見る会
☎054-2534 (9時~17時)

庵原のここが自慢!

かつて二体を治めていた有力豪族が眠る三池平古墳をはじめ、豊かな歴史を持つ庵原。現在では清水ナショナルトレーニングセンターや庵原球場など、スポーツに汗を流す若者男女が集います。古今の文化が交差するさまをここに庵原を感じてみてください。

江尻



江浄寺

徳川家康公の長男でありながら自害に追い込まれた悲劇の人、徳川信康の遺孀が祀られており、参勤交代で東海道をゆく大名たちも行列を止めて参拝したと伝わります。また、江浄寺の紋章は、三代将軍家光により許可された葵の御紋が使われています。境内に残る恋家は、江戸時代の悲恋にまつわるもの。今では縁結びの恋家として親しまれています。



案内人 久保田 裕夫さん
清水ふるさとガイド研究会
☎054-366-0992 (9時~17時)

江尻のここが自慢!

江尻は清水港とともに発展してきたまち。今でも港には多くの船が行き交い、活気は満ちています。雄大な富士山を望むことができる清水港は日本三大美港の一つでもあります!また、清水次郎長や三つまる子ちゃんゆかりのまちとして、さまざまな世代に親しまれている江尻・清水。家族で楽しめるエリアです。

興津



清見寺

一三〇〇年の歴史を持つ名刹。かつては清見湖を望む風光明媚な眺めで知られ、古くから多くの文人に愛されてきました。また、江戸時代には朝鮮通信使の休憩所としても使われ、境内には朝鮮通信使にまつわる品が数多く残されています。埋め立てにより往時の眺めは失われましたが、立派な本堂や国の名勝に指定された美しい庭園は見ごたえたっぷりです。



案内人 飯田 英夫さん
NPOおきつ
☎054-369-0572 (9時~17時)

興津のここが自慢!

清見寺や坐漁荘、水口屋など多くの偉人に愛された土地であり、身延道と東海道が交わる交通の要衝でもあった興津実は製鉛業発祥の地でもあり「あんこのふるさと」なんです。今では13軒もの和洋スイーツが軒を並べます。歴史もスイーツも興津は奥が深いですよ!

由比のここが自慢!

由比とは「結(ゆ)う・交わる・睦みあう」が語源といわれています。宿場町の雰囲気はもちろん、全国でもここしか獲れない「桜さび」などの由比の見処・食処をたっぷり味わいながら、由比に相付いた「結(ゆ)り」の心を感じてみてください。

由比



由比本陣公園

かつて、東海道を行き交う大名や幕府の役人が宿泊した本陣の跡を復元・整備した公園。丁寧に復元された門や物見櫓が、江戸の風情を今に伝えます。公園内には、日本で最初に歌川広重をテーマとした東海道広重美術館や、由比の魅力を残すことなく紹介している東海道由比宿交流館があり、宿場町の雰囲気が楽しめます。



案内人 古牧 資晟さん
由比ボランティアガイド連絡会
東海道由比宿交流館
☎054-375-5166 (9時~17時)

文化も歴史も見どころいろいろ! 街、清水区であなただもガイドをしてみませんか!